

港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(9/20-9/27採取)』の順、単位（ベクレル／リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

令和3年9月28日までの東電データまとめ

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル／リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる。

セシウム134	ND(0.66)
セシウム137	ND(0.57)
全ベータ	ND(13)
トリチウム	1.7

※1

セシウム134	3.3	(H25/12/24)	→	ND(0.47)	1/7以下
セシウム137	7.3	(H25/10/11)	→	ND(0.39)	1/10以下
全ベータ	69	(H25/8/19)	→	ND(13)	1/5以下
トリチウム	68	(H25/8/19)	→	ND(1.5)	1/40以下

セシウム134	3.3	(H25/10/17)	→	ND(0.24)	1/10以下
セシウム137	9	(H25/10/17)	→	ND(0.31)	1/20以下
全ベータ	74	(H25/8/19)	→	ND(14)	1/5以下
トリチウム	67	(H25/8/19)	→	ND(1.7)	1/30以下

セシウム134	4.4	(H25/12/24)	→	ND(0.33)	1/10以下
セシウム137	10	(H25/12/24)	→	0.49	1/20以下
全ベータ	60	(H25/7/4)	→	ND(14)	1/4以下
トリチウム	59	(H25/8/19)	→	ND(1.7)	1/30以下

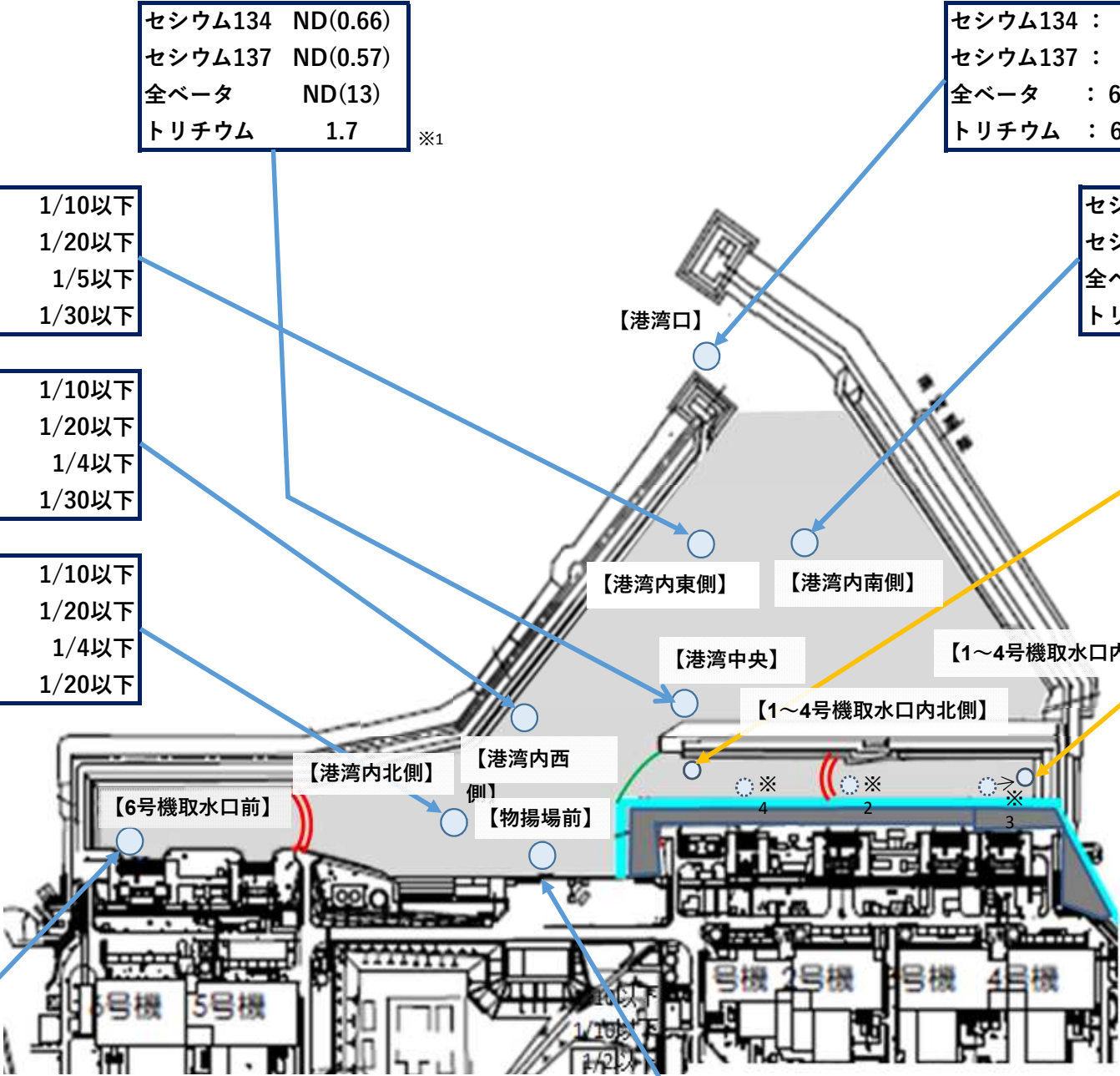
セシウム134	5	(H25/12/2)	→	ND(0.26)	1/10以下
セシウム137	8.4	(H25/12/2)	→	ND(0.35)	1/20以下
全ベータ	69	(H25/8/19)	→	ND(14)	1/4以下
トリチウム	52	(H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/20以下

セシウム134	3.5	(H25/10/17)	→	ND(0.26)	1/10以下
セシウム137	7.8	(H25/10/17)	→	ND(0.38)	1/20以下
全ベータ	79	(H25/8/19)	→	ND(14)	1/5以下
トリチウム	60	(H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/30以下

セシウム134	32	(H25/10/11)	→	ND(0.64)	1/50以下
セシウム137	73	(H25/10/11)	→	2.0	1/30以下
全ベータ	320	(H25/8/12)	→	15	1/20以下
トリチウム	510	(H25/9/2)	→	2.6	1/100以下

セシウム134	ND(0.65)
セシウム137	6.1
全ベータ	ND(13)
トリチウム	36

※1



※1: のモニタリングはH26年3月以降開始海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了
※2: 当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了
※3: 当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移
※4: 当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

	法令濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

セシウム134	2.8	(H25/12/2)	→	ND(0.47)	1/5以下
セシウム137	5.8	(H25/12/2)	→	0.59	1/9以下
全ベータ	46	(H25/8/19)	→	ND(13)	1/3以下
トリチウム	24	(H25/8/19)	→	2.7	1/8以下

セシウム134	5.3	(H25/8/5)	→	ND(0.60)	1/8以下
セシウム137	8.6	(H25/8/5)	→	ND(0.43)	1/20以下
全ベータ	40	(H25/7/3)	→	ND(13)	1/3以下
トリチウム	340	(H25/6/26)	→	ND(1.5)	1/200以下

出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html>

港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

単位（ベクレル／リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 9/20 - 9/27採取）

令和3年9月28日までの東電データまとめ

	法定濃度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

【港湾口北東側(沖合1km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.69)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.73)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(13)
トリチウム	: ND (H25)	→	ND(0.84)

【港湾口東側(沖合1km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.72)
セシウム137	: 1.6 (H25/10/18)	→	ND(0.68) 1/2以下
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(13)
トリチウム	: 6.4 (H25/10/18)	→	ND(0.84) 1/7以下

【港湾口南東側(沖合1km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.68)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.69)
全ベータ	: ND (H25)	→	15
トリチウム	: ND (H25)	→	ND(0.83)

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.79)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.47)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(13)
トリチウム	: 4.7 (H25/8/18)	→	ND(0.83) 1/5以下

【北防波堤北側(沖合0.5km)】

【港湾口】

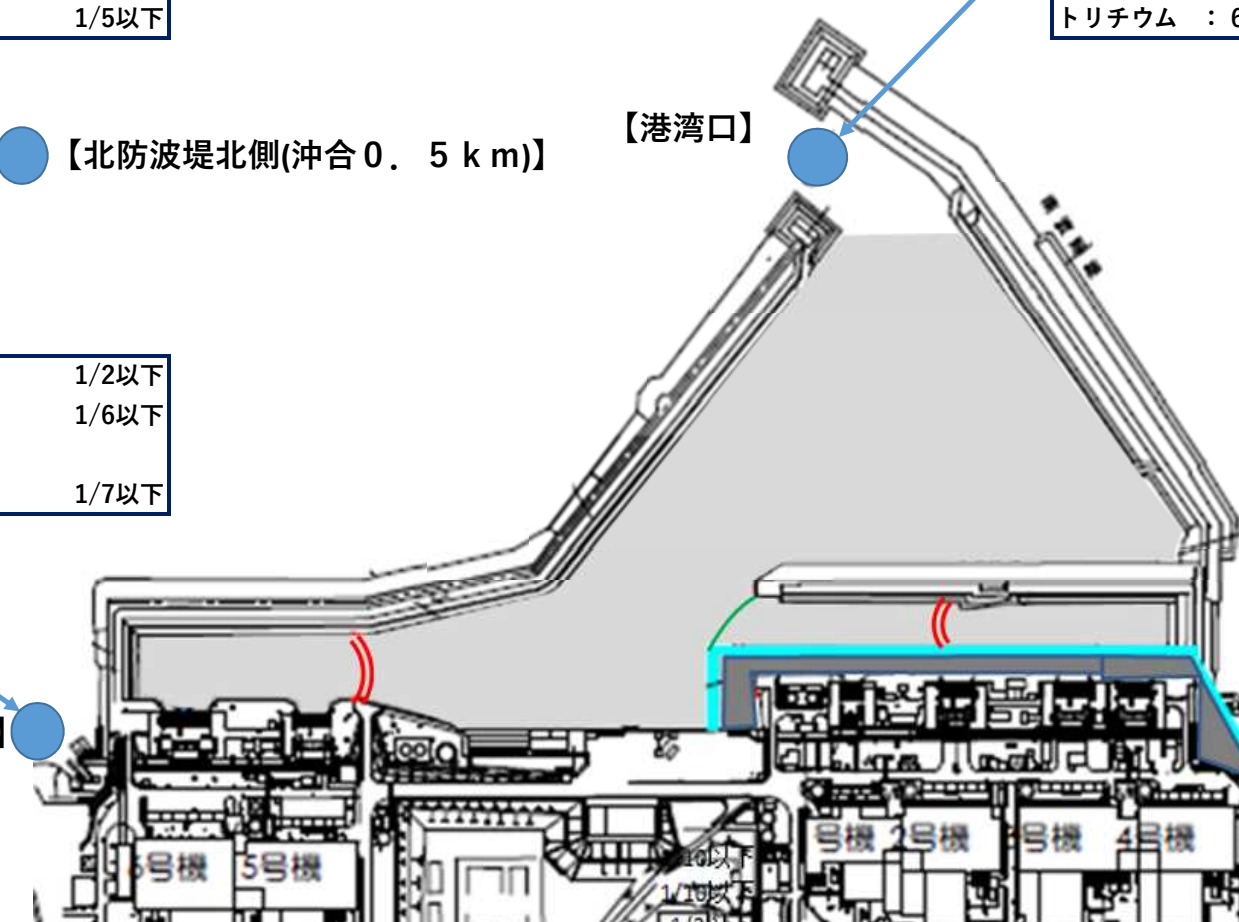
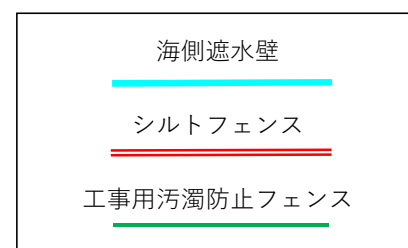
セシウム134	: 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.47) 1/7以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.39) 1/10以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(13) 1/5以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19)	→	ND(1.5) 1/40以下

【南防波堤南側(沖合0.5km)】

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.67)
セシウム137	: ND (H25)	→	ND(0.71)
全ベータ	: ND (H25)	→	ND(13)
トリチウム	: ND (H25)	→	ND(0.84)

セシウム134	: 1.8 (H25/6/21)	→	ND(0.64) 1/2以下
セシウム137	: 4.5 (H25/3/17)	→	ND(0.67) 1/6以下
全ベータ	: 12 (H25/12/23)	→	11
トリチウム	: 8.6 (H25/6/26)	→	1.2 1/7以下

【5,6号機放水口北側】



注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル／リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

セシウム134	: ND (H25)	→	ND(0.76)
セシウム137	: 3 (H25/7/15)	→	ND(0.71) 1/4以下
全ベータ	: 15 (H25/12/23)	→	8.4
トリチウム	: 1.9 (H25/11/25)	→	ND(0.89) 1/2以下

【南放水口付近】

注：H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1～4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。

出典：東京電力ホームページ 福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>